



活動予定カレンダー

TKC SCHEDULE

平成30年5月			平成30年6月			平成30年7月		
日	曜	活動予定	日	曜	活動予定	日	曜	活動予定
1	火		1	金		1	日	
2	水	ニューメンバーズ・サービス委員会	2	土		2	月	
3	木	憲法記念日	3	日		3	火	
4	金	みどりの日	4	月	釧路支部例会	4	水	理念研修（定山溪）
5	土	こどもの日	5	火	新入・初級職員研修	5	木	会員研修開講式
6	日		6	水	新入・初級職員研修 正副会長会／研修所役員会	6	金	正副会長会
7	月		7	木	新入・初級職員研修 資産活用委員会合同研修会	7	土	
8	火		8	金	新入・初級職員研修	8	日	
9	水		9	土		9	月	巡回監査士補研修 広報委員会
10	木	広報委員会	10	日		10	火	巡回監査士補研修
11	金		11	月	巡回監査士プレミアム研修 巡回監査・事務所経営委員会	11	水	全国役員大会夕食会
12	土		12	火	札幌東支部例会 秋季大学実行委員会／苫小牧支部例会	12	木	全国役員大会
13	日		13	水	空知支部例会／旭川支部例会	13	金	全国役員大会、全国支部長会議・各委員会
14	月		14	木	札幌東支部勉強会／企業防衛制度 推進委員会／書面添付推進委員会	14	土	
15	火		15	金		15	日	
16	水	正副会長会	16	土		16	月	海の日
17	木		17	日	札幌西支部研修旅行（19日まで）	17	火	
18	金		18	月	資産対策研究会	18	水	巡回監査レベルアップ講座2018 ニューメンバーズ・サービス委員会
19	土		19	火	巡回監査レベルアップ講座2018	19	木	
20	日		20	水	理事会	20	金	
21	月	北洋銀行とのトップ会談 空知信用組合とのトップ会談	21	木		21	土	
22	火		22	金	東北会との交流会 帯広支部例会／函館支部例会	22	日	
23	水	企業防衛正副委員長会議	23	土		23	月	
24	木		24	日		24	火	
25	金		25	月	巡回監査士補研修 北医研セミナー／広報編集会議	25	水	理事会
26	土		26	火	巡回監査士補研修	26	木	空知支部総会 共済制度等推進委員会
27	日		27	水		27	金	リスクマネジメント制度推進委員会
28	月		28	木	札幌西支部例会	28	土	小樽支部総会
29	火		29	金	釧路支部研修旅行（7月1日まで）	29	日	
30	水		30	土		30	月	
31	木					31	火	

※主な行事を掲載しています。日程が変更となることもありますので個別案内をご確認ください。

TKC北海道

かいほう

2018.5.15
第224号

TKC北海道会広報委員会

札幌市中央区北3条西3丁目1札幌北三条ビル4階
TEL(011)222-8505 FAX(011)222-8622
http://www.tkc.jp/hokkaido



発行責任者／田中 裕之 編集責任者／宮下 直樹 印刷所／株式会社メディアプラネット



Chance, Change and Challenge

TKC HOKKAIDO



研修『捨てられる銀行と生き残る銀行』

CONTENTS

- 企業防衛特別研修会を終えて 02
- 研修レポート 捨てられる銀行と生き残る銀行 ... 03
- 網走信用金庫とのトップ会談 04
- 北星信用金庫とのトップ会談 05
- 積水部会 特別研修
賃料（家賃）算定の実務～簡便な方法で妥当な家賃の計算 ... 06
- 大和部会視察研修旅行開催！
今年は北九州に行ってきました!! 07
- リスク3委員会からの提案です！ 10
- TKCモニタリング情報サービスNEWS 12
- 平成30年 書面添付実践件数 14
- 支部例会・研修会だより 16
- 会員訪問 24
- スープカレーは本懐、そこに萌えんとは、君 ... 28
- コラム・棚おろし評 29
- リレーエッセイ 30
- 帰ってきた けんたの業務日誌 31
- 委員長みやしたの取調室 32
- 新入会員の紹介 33
- 編集後記 33
- eひと・eはなし
- 旭川支部／多田 陽平 27

企業防衛特別研修会を終えて

4月6日（金）、企業防衛制度特別研修会がロイトン札幌にて開催されました。多くの会員、職員の皆様にお集まりいただきましたことを副推進委員長として改めまして御礼申し上げます。

TKC全国会では、2018年度の目標として保有契約高17兆円、加入関与先27万社の達成目標を掲げております。特別研修会の冒頭において、木村聡委員長より、これを達成すべく、平成30年度の北海道会活動方針が発表されました。北海道会では、平成30年度最重要テーマを「法人・個人のトータル保障提案による加入関与先の拡大」とし、年度到達目標をKBD（企業防衛データベース）利用率70%以上、監査担当者実働率70%以上として活動してまいります。

続いて、企業防衛推進友の会代表による推進事例が発表されました。3名の方それぞれが自身の事例にもとづいてわかりやすく発表していただき、企業防衛に対する熱い思いが伝わる素晴らしい内容であったと感じました。聴講した皆様、特に職員の皆様には大変参考になる内容であったのではないのでしょうか。

特別研修会の最後、メインイベント、特別講

演として、TKC千葉会より佐藤栄作会員をお招きしてご講演いただきました。佐藤会員は、「理念」にもとづく企業防衛、保険指導の実践を非常に丁寧かつ力強く参加者に語りかけておられました。また、保険指導の基本として巡回監査の重要性もお話しいただき、改めてTKC理念の実践について考えさせられる機会を与えていただいたと感じております。佐藤会員、本当にありがとうございました。

最後に、私自身、開業以来より企業防衛制度推進委員を務めさせていただいておりますが、毎回この特別研修会では多くの気づきを与えていただいております。今回の特別研修会も大変勉強になりましたし、税理士として関与先をしっかりと保険指導しているのか、委員会メンバーとして自分に何ができるのかを考えさせられました。この特別研修会で得たものをしっかりと実践していくとともに、平成30年度も関与先の防衛と持続的発展を目指し、北海道会全体を盛り上げるべく会務活動に邁進したいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

（企業防衛制度推進委員会
副委員長 八森 恵一）



研修レポート

捨てられる銀行と生き残る銀行

4月19日（木）、午後1時半よりセンチュリーロイヤルホテルにおいて、『捨てられる銀行』『金融排除』の著者である橋本卓典氏（共同通信社経済部金融庁キャップ）を講師にお招きして、会員研修が開催されました。今回の研修テーマは「捨てられる銀行と生き残る銀行」ということで、昨今大きく転換した金融行政のもと生き残る銀行の条件についてお話ししてくださいました。

研修ではまず、スマートフォン・電気自動車・自動運転等を例に挙げ、今日の「当たり前」は10年後の「当たり前」ではないという話がありました。さらに将来の業務について語るときに必ず話に出る人工知能（AI）についても触れ、AIの本質は質問に対しての最適解を返答することであり、これからは「指示待ち」のビジネスモデルはAIに取って代われ、生き残るのは「課題解決型」のビジネスモデルであると説明されました。

しかしながら、銀行はテクノロジーの進化やZ

世代の感覚を見誤り、未だに「指示待ち」のビジネスモデルを続けていると指摘されました。多くの銀行は経営が苦しい理由を「人口減少・低金利」のせいにしてはいるが、いま銀行に求められるのは右から左へ処理するだけの仕事ではなく、人間にしかできない仕事への転換、具体的には顧客の課題を解決するリスクマネジメントコンサルティング会社になることであると提言されました。これができる銀行が顧客から必要とされ、「生き残る銀行」になるとのことでした。これは税理士業界においても同じことが言えるのではないのでしょうか。

今回の研修を受講して、税理士は銀行がどういふものを理解し、われわれの使命である中小企業支援に生かすべきであると改めて認識しました。

（税理士法人加藤会計事務所 榎原 元）



網走信用金庫とのトップ会談

3月8日（木）、網走信用金庫本部において、網走信用金庫とTKC北海道会とのトップ会談が開催されました。網走信用金庫からは伴道弘理事長、川畑徹常勤理事・地域振興支援部長、TKC北海道会からは本間貴久副会長、南都正弘北見支部長、藤原誉康会員が参加されました。

トップ会談では、本間副会長が『TKC全国会のすべて』をもとに、巡回監査や書面添付の実践、中小会計要領への準拠などTKC会員による決算書の信頼性を高める取り組みなどを紹介され、網走信用金庫からは、事業承継支援など、中小企業支援の取り組みを紹介いただきました。なお、網走信用金庫は、他の道内信用金庫や外部専門家と連携し、事業承継支援に力を入れており、先日、内閣官房まち・ひと・しごと創生

本部より地方創生に資する特徴的な取り組み事例として表彰されています。

またトップ会談では伴理事長より、地域経済の活性化にむけて、TKC会員と一層の協同を図っていききたいと期待の声をいただいています。

トップ会談後、網走信用金庫とTKC北海道会との間で、「中堅・中小企業の持続的成長支援に関する覚書」が締結された他、網走信用金庫よりTKCモニタリング情報サービス、web BASTのお申し込みをいただきました。

なお、網走信用金庫でのTKCモニタリング情報サービスは、本年4月利用開始の予定です。

（旭川SCGサービスセンター
センター長 太田 洋亮）



北星信用金庫とのトップ会談

1. 開催日時：4月4日（水）
13時半～14時半
2. 場 所：北星信用金庫 本店会議室
3. 参 加 者：
北星信金側
岡本 守理事長／小林 裕明専務理事／
佐藤 勝己審査部部長／坪井 敬雄副部長／
餌取 寿樹次長／野間井 一貴次長
TKC側
木村 聡副会長／島田 康弘旭川支部長／
定木 孝市朗会員／加藤 一博会員／
下田 泰寛会員
4. 開催内容：

北星信金と北海道会との覚書締結にむけたトップ対談が北星信金本店で開催されました。トップ対談の結果、北星信金と北海道会との覚書が締結された他、北星信金よりモニタリング情報サービス、Web BASTを申込みいただいています。モニタリング情報サービスの利用開始は5月1日（火）を予定しております。

トップ対談では、木村副会長が金融機関向けのパンフレット「顧問先企業の成長・発展を支援するために」を使い、巡回監査、書面添付などのTKC会員事務所の業務内容を紹介された他、TKCモニタリング情報サービス通信を使い金融機関での活用が進んでいることを紹介されました。北星信金からはTKC会員事務所の業務内容やモニタリング情報サービスを評価いただいた他、TKCのローカルベンチマークの業種分類が細かいこと、BASTで北海道内における業種平均値が比較分析できることなどを評価いただいています。

また、岡本理事長からは、特に地方において人口減少が急速に進んでいくことが予測されている中、経営環境が厳しくなる地元の中小企業を支援すべく、TKC会員と一層の協同を図っていききたいとの今後の連携にむけた期待の声をいただいています。

（旭川SCGサービスセンター
センター長 太田 洋亮）



積水部会 特別研修会

賃料(家賃)算定の実務～簡便な方法で妥当な家賃の計算～

2月9日(金)、積水部会特別研修会が開催され、講師に五十嵐勝義会員をお招きして、「賃料(家賃)算定の実務～簡便な方法で妥当な家賃の計算～」についてご講演いただきました。

はじめに、以下のようなお話がありました。

1. 家賃の査定は誰でも自由にできる。しかし、鑑定は誰でもできない。家賃の査定は、会計事務所の仕事の範囲⇒そこから相続につながる。
2. 路線価から市場価格を逆算できる。路線価は不動産鑑定士が関わって付されているので正確な価格になったため、路線価を活用できるようになった。

会計事務所は、不動産賃貸業務を行ってい

る関与先から賃料に関する相談が多くなってきている昨今、「資産運用、事業承継・相続」の資産税事案をワンセットとして情報提供できることが望ましい。

このように、賃料算定の実務が関与先のニーズに答えるためにとても重要なことだと認識することができました。

また、講演では積算家賃の計算と収支計算および資金収支計算の方法の違いなど、五十嵐会員のノウハウを開示いただき、今後の関与先へのサービス提供に実践していきたいと思いました。

(札幌東支部 南 優香)



大和部会視察研修旅行開催！

今年は北九州へ行ってきました!!

4月19日(木)から21日(土)にかけて、資産活用委員会大和部会主催の視察研修旅行が開催されました。昨年は四国・中国地方方面へと出向きましたが、今年は北九州方面へ2泊3日の研修旅行です。3日間とも快晴に恵まれ夏を感じる天候の中での研修となりました。

今回の参加者は、遠藤成紀資産活用委員会大和部会長をはじめ会員13名、大和ハウス工業株式会社からは三原康展支社長をはじめ5名、総勢18名でした。

研修初日は、朝7時過ぎに新千歳空港に集合し、朝早かったこともあり若干遅刻される方もいますが、羽田空港での乗り継ぎを経て、12時過ぎには無事に福岡空港へ到着しました。

昼食後、研修旅行のメインでもある大和ハウス工業株式会社のマルチテナント型物流センター『DPL福岡宇美』を視察しました。この施設は昨年1月より稼働している5階建ての物流センターで、賃貸面積90,882㎡(27,492坪)を

誇る九州最大のマルチテナント型物流施設ということでした。今回、私たちは、テナントが入っていないフロアを見学させていただきましたが、ただただ、その広さに圧倒されました。また、札幌市の東雁来にも今年の1月より同様の物流センターが稼働しているということでしたので機会があれば見学してみたいですね。

物流センターの見学後には、バスで宗像大社へ向かいました。昨年、宗像大社は世界文化遺産に登録されているのでご存知の方も多いと



宗像大社



DPL福岡宇美



宗像大社

思います。宗像大社は沖津宮（沖ノ島）、中津宮（大宮）、辺津宮（宗像）の三宮で構成されており、私たちが訪れた辺津宮（総社・宗像大社）には、沖ノ島神宝と呼ばれる8万点の国宝が展示されていました。現地のボランティアガイドの案内もあって、非常に見聞を広めることができました。

その後、初日の宿泊地であるロイヤルホテル宗像に到着し夕食となり、美味しい食事の後には、2次会で恒例になりつつあるカラオケで皆さんの美声（! ?）を楽しみました。



カラオケ（店前）



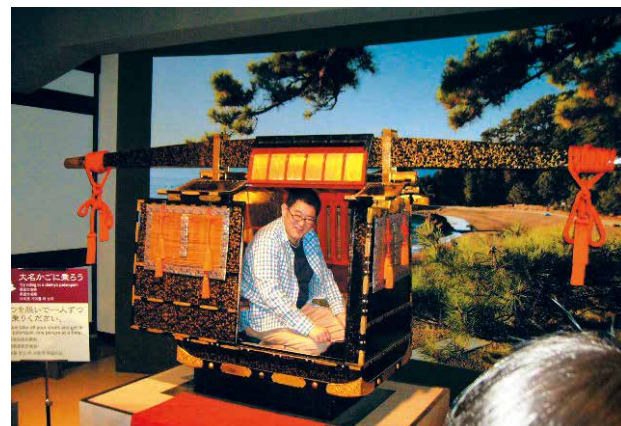
カラオケ（近藤会員）

さて、2日目のスタートは小倉城の見学から始まりましたが、ここでも昨晚の宴会の盛り上げりのせいでしょうか、若干、集合時間を過ぎてからの開始となりました。目覚まし時計は大事ですね。小倉城は、慶長7年（1602）細川忠興公が築城したものということですが、現在の城は、昭和34年に再建したものだそうです。5階建ての城内では、からくりシアターや映像を使った展示がなされており、歴史と文化を楽しく学ぶことができました。小倉城を後にし、門司港レトロ地区まで移動して、名物の「焼き海鮮カレー」をいただきました。また、ここでも現地ボランティアガイドに門司港の案内をしていただきました。初日の宗像大社に続いてのボランティアの案内だったので驚きました。これって北海道でもありますか？自分達の地元を自分達で盛り上げようとする気概を感じました。やっぱり現地の方から説明

を聞くと、内容も詳しいですし臨場感もあって良いですね。本当にありがとうございました。



小倉城



小倉城



小倉城



門司港レトロ地区

続いて、バスは福岡県飯塚市にある嘉穂劇場という場所へ向かいました。現在も公演を行っている劇場なのですが、公演のない日には、劇場内の一般見学をやっており、私たちも舞台や舞台の下にある奈落の中などを見せていただきました。また、貸衣装を着て写真撮影もさせていただきました。もうみなさん、ノリノリでしたね。楽しかったです。

最後、私は大和部会の研修旅行に参加して今年で4回目となりました。3年前には鳥取、2年前には京都・奈良、去年は四国・中国、そして今年の北九州と毎年様々な場所で見聞を広め、また、参加された会員、大和ハウス工業のスタッフの方々と交流を深めさせていただいています。視察に併せた観光的な部分が多い視察旅行ではありますが、いろいろな場所に出向き、多くの方々と交流することは、人間としての幅を広げることになるのではないかと考えています。4月は申告作業が一旦落ち着く反面、会務活動が増える時期ではありますが、しっかり日程調整をして来年も参加したいと思います。まだ参加されたことのない方は、ぜひ、来年は一緒に参加しませんか。



嘉穂劇場

2日目の最後は、大和ハウス工業高石弥生室長のたつての希望でレストラン茅乃舎に向かい、水炊きに舌鼓を打ちました。博多の街中からは若干離れますが、とっても美味しかった！皆さんも機会があればぜひお立ち寄りください。その後はホテルのある中洲へ戻り、それぞれ中洲の夜を楽しみました。夜の詳細は、かいほう記事にそぐわない場合があるため、気になる方は個別にご連絡ください。

そして最終日は太宰府天満宮へ向かいました。さすが観光地ですね。修学旅行生から外国人観光客まで朝から非常に賑わっていました。その後、天神で最後の昼食をし、福岡空港からそれぞれの帰路に着きました。

最後に、私は大和部会の研修旅行に参加して今年で4回目となりました。3年前には鳥取、2年前には京都・奈良、去年は四国・中国、そして今年の北九州と毎年様々な場所で見聞を広め、また、参加された会員、大和ハウス工業のスタッフの方々と交流を深めさせていただいています。視察に併せた観光的な部分が多い視察旅行ではありますが、いろいろな場所に出向き、多くの方々と交流することは、人間としての幅を広げることになるのではないかと考えています。4月は申告作業が一旦落ち着く反面、会務活動が増える時期ではありますが、しっかり日程調整をして来年も参加したいと思います。まだ参加されたことのない方は、ぜひ、来年は一緒に参加しませんか。

（広報委員長 宮下 直樹）



大宰府天満宮

リスク3委員会からの提案です！

企業防衛制度推進委員会

企業防衛制度推進委員会
委員長 木村 聡

企業防衛特別研修会が開催されました！

4月6日（金）ロイトン札幌において「企業防衛特別研修会」が開催され、総勢「314名」の会員・監査担当者の皆様にご参加をいただきました。

冒頭に、田中裕之会長にごあいさつをいただき、本間貴久全国企業防衛制度副推進委員長による全国会活動方針の発表の後、私よりTKC北海道会の活動方針を発表いたしました。

以下、主な研修内容と参加者からのコメントをご紹介します。

◇企業防衛推進友の会代表による推進事例研修

（敬称略）

支部	事務所	発表者	タイトル
札幌東	加藤会計事務所	小笹 倫幸	銀行が他会計事務所と一緒に来て…
北 見	中島茂幸税理士事務所	門脇 宏輝	標準保障額算定による事務所内実働率100%
帯 広	あおぞら会計事務所	三浦 和也	事務所内企業防衛推進の活性化に向けた取組み

【主な感想】

	コメント
会員	・発表者の企業防衛に対する熱い思いが伝わってきた ・巡回監査と事務所体制の構築が重要だと感じた ・事務所内を活性化させるヒントを得た
職員	・自分と同じ立場の人の話がとても参考になった ・巡回監査で関与先と関係を築くことの大切さを学んだ



小笹氏による事例発表

◇特別講演

講師	タイトル
TKC千葉会 佐藤栄作 先生	理念に基づく保険指導の実践

【主な感想】

	コメント
会員	・静かな口調の中に力強い意思が見られた ・企業防衛が進まない理由～目からうろこでした～ ・保険指導の理念の説明がわかりやすかった
職員	・企業防衛が進まない理由が「巡回監査担当者が関与先のことを真剣に考えておらず、信頼関係もない」という言葉に反省させられた ・自分の不甲斐なさを感じた



佐藤先生による講演

◇懇親会



佐々木会長による中締め

会員と各支部推進の会幹事、大同生命(株)、(株)TKCなど関連企業の皆様にも出席いただき、ご来賓のごあいさつ、乾杯で幕が开けました。恒例の抽選会を行ったあと、各支部が壇上に上がり、2018年度の決意発表をした後、今年度秋季大学を主催する苫小牧支部のあいさつがありました。

最後は、佐々木忠則マスターズ会会長の音頭で「よしやるぞ!」の掛け声のもと、盛会のうちに閉会しました。

平成30年度 企業防衛制度推進委員会 活動方針

TKC北海道会企業防衛制度推進委員会活動方針

すべての顧問先の永続的な発展

すべてのTKC会員事務所の すべての巡回監査担当者が
すべてのお客様に ベストな保険指導ができるようにすること

年度最重要テーマ

法人・個人のトータル保障提案による
加入関与先の拡大

年度到達目標

1.KDB（希望データベース）利用率70%以上
2.監査担当者実働70%以上

各事務所でお取組いただきたい事項

坂本孝司全国会会長は、TKC会報の中で「税務・会計・保証・経営助言」の4つの分野の専門家であるTKC会計人にとって企業防衛は「経営助言」の本丸かつ、「税務・会計・保証」業務の集大成であり、企業防衛が推進できる事務所は総合力を身に付けた事務所だとおっしゃられています。北海道会すべての事務所に総合力をいかに発揮いただくため、以下「具体的な取組事項」に記載された4点への取組を切にお願いいたします。

目標	○事務所推進体制の確立・強化 ○法人・個人へのトータル保障提案の徹底	
具体的な取組事項	○全監査担当者による保険指導実践 ○KDB利用率100%	○保障内容確認活動の完全実施 ○コンプライアンスの徹底

1.TKCモニタリング情報サービス採用金融機関

■北海道内金融機関■

1	北海道銀行
2	北洋銀行
3	道南うみ街信用金庫
4	北海道信用金庫
5	苫小牧信用金庫
6	旭川信用金庫
7	北空知信用金庫
8	空知信用金庫
9	北門信用金庫
10	稚内信用金庫
11	帯広信用金庫
12	北見信用金庫
13	渡島信用金庫
14	網走信用金庫
15	北星信用金庫（準備中）



■都市銀行■

1	三菱 UFJ 銀行
2	三井住友銀行
3	りそな銀行

■道内に支店がある他県の金融機関■

1	北陸銀行
2	みちのく銀行
3	秋田銀行
4	第四銀行
5	スルガ銀行

2.TKCモニタリング情報サービス実践事務所

No	支部	所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	あらい税理士事務所	荒井 利幸
2	札幌東	札幌市東区	税理士法人五十嵐会計事務所	五十嵐勝義
3	札幌東	札幌市東区	市川会計事務所	市川 善明
4	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治
5	札幌東	札幌市東区	岩本敏美税理士事務所	岩本 敏美
6	札幌東	札幌市北区	大川努税理士事務所	大川 努
7	札幌東	札幌市北区	梶原宏税理士事務所	梶原 宏
8	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎
9	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人金坂会計事務所	金坂 和正
10	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二
11	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫
12	札幌東	札幌市東区	小林崇税理士事務所	小林 崇
13	札幌東	札幌市白石区	斎藤雅昭税理士事務所	斎藤 雅昭
14	札幌東	札幌市豊平区	坂本文彦税理士事務所	坂本 文彦
15	札幌東	札幌市北区	佐々木忠則税理士事務所	佐々木忠則
16	札幌東	札幌市中央区	佐藤敏明税理士事務所	佐藤 敏明
17	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤 伸泰
18	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮 純
19	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人アグス平岸事務所	千葉 寛樹
20	札幌東	札幌市中央区	税理士法人アグス大通事務所	塚田 修治
21	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田 勉
22	札幌東	石狩郡当別町	富山昇公認会計士事務所	富山 昇
23	札幌東	札幌市北区	税理士法人NS 会計・川・佐々木事務所	中川 一俊
24	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田 浩貴
25	札幌東	札幌市東区	FUJITA 税理士法人	藤田 時人
26	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤本 康男
27	札幌東	札幌市豊平区	藤谷満雄税理士事務所	藤谷 満雄
28	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
29	札幌東	札幌市中央区	丸山昭一税理士事務所	丸山 昭一
30	札幌東	札幌市豊平区	南昇税理士事務所	南 昇
31	札幌東	札幌市北区	宮下直樹税理士事務所	宮下 直樹
32	札幌東	札幌市東区	税理士法人空の色	山口和佳子
33	札幌東	札幌市中央区	山美幹生税理士事務所	山美 幹生
34	札幌東	札幌市清田区	横山知明税理士事務所	横山 知明
35	札幌東	札幌市北区	吉川直宏税理士事務所	吉川 直宏
36	札幌東	札幌市中央区	李香純税理士事務所	李 香純
37	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 昭二
38	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤 成紀
39	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計 中央事務所	大塚 克幸
40	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也
41	札幌西	札幌市中央区	税理士法人川井会計	川井 一男
42	札幌西	札幌市中央区	税理士法人小中会計	小中 昌幸
43	札幌西	札幌市中央区	近藤税務会計事務所	近藤 勝美
44	札幌西	札幌市中央区	砂野隆英税理士事務所	砂野 隆英
45	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
46	札幌西	札幌市中央区	西野尾嘉拓税理士事務所	西野尾嘉拓
47	札幌西	札幌市中央区	はちもり会計事務所	八森 恵一

No	支部	所在地	事務所名	会員名
48	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計	堀内鶴次郎
49	札幌西	札幌市中央区	三上政務会計事務所	三上 香織
50	札幌西	札幌市西区	村岡学税理士事務所	村岡 学
51	札幌西	札幌市中央区	森下税務会計事務所	森下 敏美
52	札幌西	札幌市中央区	八島依子税理士事務所	八島 依子
53	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん会計事務所	山谷 謙太
54	小樽	小樽市	澤田忠宏税理士事務所	澤田 忠宏
55	小樽	小樽市	西正則税理士事務所	西 正則
56	函館	函館市	奥山昌弘税理士事務所	奥山 昌弘
57	函館	函館市	北川勝弘税理士事務所	北川 勝弘
58	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
59	函館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷 裕幸
60	函館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂 豊
61	函館	函館市	税理士法人アグス函館事務所	蛭子井真市
62	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川 拓厚
63	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
64	苫小牧	苫小牧市	猪股冬樹税理士事務所	猪股 冬樹
65	苫小牧	室蘭市	駒井桂同税理士事務所	駒井 桂同
66	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷 和彦
67	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
68	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起
69	帯広	帯広市	佐藤信祐税理士事務所	佐藤 信祐
70	帯広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原 政広
71	帯広	帯広市	谷本倍規税理士事務所	谷本 倍規
72	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
73	帯広	帯広市	干場慎也税理士事務所	干場 慎也
74	釧路	釧路市	甲賀伸彦税理士事務所	甲賀 伸彦
75	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤 康範
76	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介
77	旭川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井タカ子
78	旭川	旭川市	朝日税理士法人名寄事務所	加藤 一博
79	旭川	旭川市	金谷博光税理士事務所	金谷 博光
80	旭川	深川市	小島拓也税理士事務所	小島 拓也
81	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
82	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺 祐吉
83	北見	北見市	中島茂幸税理士事務所	中島 茂幸
84	北見	網走市	税理士法人オホーツクネクスト経営会計	南都 正弘
85	空知	岩見沢市	亀山泰幸税理士事務所	亀山 泰幸
86	空知	岩見沢市	税理士法人TACS	木村 聡
87	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
88	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 和繁
89	空知	岩見沢市	税理士法人ひまわり	谷 勲
90	空知	岩見沢市	鳴海敏郎税理士事務所	鳴海 敏郎
91	空知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡 吉宣
92	稚内	稚内市	蝦名朗太税理士事務所	蝦名 朗太
93	稚内	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村 栄章

以上93事務所

早期経営改善計画策定支援NEWS

平成30年4月20日版

TKC北海道会 会員各位

平成29年5月29日より早期経営改善計画策定支援が開始されました。当事業は、中小企業や小規模企業が、認定支援機関の支援を受けて、経営改善計画を策定し、金融機関に提出することで自己の経営の見直しと早期の経営改善を促すものです。認定支援機関の使命として、当事業を積極的に実践することで、関与先の業績管理体制を整えていきましょう。

TKC北海道会では、全認定支援機関登録事務所が、当事業を実践することを目指して活動します。その一環として、早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧を定期的に会員事務所へ発信いたします。是非、取組みを開始しましょう！
TKC北海道会 会長 田中 裕之

現在、北海道内の申請実績422件に対し396件を
TKC会員事務所が実践されています。

早期経営改善計画策定支援実績事務所一覧

【平成30年4月20日現在・順不同・敬称略】

No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	市川会計事務所	市川 善明
2	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治
3	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩田 圭史
4	札幌東	札幌市東区	岩本敏美税理士事務所	岩本 敏美
5	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤 恵一郎
6	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二
7	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫
8	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤 伸泰
9	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田 浩貴
10	札幌東	札幌市東区	FUJITA 税理士法人	藤田 時人
11	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤本 康男
12	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
13	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビジャス・パートナーズ	森下 浩
14	札幌東	札幌市中央区	山美幹生税理士事務所	山美 幹生
15	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 昭二
16	札幌西	札幌市西区	税理士・社会保険労務士・行政書士姓名事務所	蛭名 和広
17	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤 成紀
18	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也
19	札幌西	札幌市中央区	税理士法人小中会計	小中 昌幸
20	札幌西	札幌市中央区	鈴木康弘税理士事務所	鈴木 康弘
21	札幌西	札幌市中央区	税理士法人高橋会計事務所	高橋 徳友
22	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
23	札幌西	札幌市中央区	戸井正人税理士事務所	戸井 正人

1. 事務所名掲載の条件

(1) ProFITの「利用申請受理通知」の報告を実施していること。

(2)「利用申請受理通知」の報告にて「TKC 会報の実践事務所一覧への掲載」及び「TKC 全国会 HP の実践事務所一覧への事務所名掲載」を承諾していること。

※事務所名掲載を希望されない場合は、ProFITにて承諾にチェックを入れないようにしてください。

2. 当資料は、前週の金曜日に集計し毎週月曜日に発信させていただきます。

平成30年 書面添付実践件数(平成30年3月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成 30 年実績		
			1~2月	3月	合計
1	札幌東支部	五十嵐 勝 義	17	13	30
2		市 川 善 明	15		15
3		井 上 晋 一			0
4		岩 本 敏 美	3	1	4
5		大 林 愼 一		1	1
6		小田川 繁	4		4
7		梶 原 宏		1	1
8		加 藤 恵一郎	55	34	89
9		金 子 雅 行	1		1
10		金 坂 和 正	2	4	6
11		川 股 修 二	29	14	43
12		小 平 康 夫	3	4	7
13		斎 藤 雅 昭	1		1
14		坂 本 文 彦	2		2
15		佐々木 忠 則	21	32	53
16		佐々木 俊 幸	1		1
17		佐々木 幸 徳	6	3	9
18		佐 藤 俊 一	3	2	5
19		佐 藤 伸 泰	10	13	23
20		下 坂 登	4		4
21		清 宮 純	12	9	21
22		高 野 真 人	1		1
23		田 中 愼 也	1	1	2
24		千 葉 寛 樹	24	9	33
25		塚 田 修 治	11	8	19
26		出 口 秀 樹	9	1	10
27		寺 田 勉	10	22	32
28		中 川 一 俊	14	5	19
29		中 川 信 喜	11	7	18
30		名 越 隆 雄			0
31		原 幸四郎	1	8	9
32		藤 崎 登喜雄	2	1	3
33		藤 田 時 人	12	12	24
34		藤 本 康 男	2	3	5
35		本 間 貴 久	26	8	34
36		本 間 崇	1		1
37		南 昇	2	1	3
38		宮 下 直 樹	4	24	28
39		森 下 浩	4	5	9
40		山 美 幹 生	6	8	14

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成 30 年実績		
			1~2月	3月	合計
41	札幌東支部	横 山 知 明			0
42		吉 川 直 宏		2	2
43		米 澤 篤 志		1	1
44	札幌西支部	阿 部 真 澄	1		1
45		池 脇 昭 二	3	12	15
46		石 川 透			0
47		國 分 敬 祐	1		1
48		伊 東 幹 世			0
49		上 原 貢	2	2	4
50		遠 藤 成 紀	28	30	58
51		大 沼 宏			0
52		岡 崎 克 明			0
53		岡 崎 正 毅		7	7
54		岡 村 圭 介			0
55		小 川 裕 也	3	2	5
56		川 端 忠 範	2		2
57		桑 畑 典 義	3		3
58		小 中 昌 幸	3	7	10
59		近 藤 勝 美	1		1
60		杉 村 弘 幸		1	1
61		鈴 江 誠	4	11	15
62		砂 野 隆 英	1		1
63		高 野 一 夫			0
64		竹 中 正 美	11	2	13
65		田 中 裕 之	13	14	27
66		藤 堂 愛 子	2		2
67		西野尾 嘉 拓			0
68		八 森 恵 一			0
69		平 田 清 悦	10	9	19
70		堀 内 鶴次郎	5		5
71		三 上 香 織			0
72		宮 崎 知 行	3		3
73		村 西 逸 郎			0
74		茂 木 賢 治			0
75		森 下 敏 美	3	3	6
76		八 島 依 子	2		2
77		山 崎 瑞 枝			0
78		山 田 めぐみ	2		2
79		山 谷 謙 太	20	16	36
80	小樽支部	足 立 竹 秀	2		2

平成30年 書面添付実践件数(平成30年3月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成 30 年実績		
			1~2月	3月	合計
81	小樽支部	澤 田 忠 宏	10	6	16
82		西 正 則	2		2
83	函館支部	奥 山 昌 弘		6	6
84		鎌 田 直 善	6	7	13
85		北 川 勝 弘	7	5	12
86		後 閑 慶 子	2		2
87		千 田 浩 文			0
88		西 谷 裕 幸			0
89		蛭子井 眞 市	2		2
90		細 川 拡 厚	2	6	8
91		松 山 高 治	4	4	8
92		大 林 強			0
93	空知支部	木 村 聡	14	2	16
94		斎 藤 恵美子	8	4	12
95		坂 本 和 繁	24	19	43
96		谷 勲	11	6	17
97		鳴 海 敏 郎			0
98		八 幡 吉 宣	4	3	7
99		山 田 和 訓			0
100	旭川支部	青 柳 順 也		1	1
101		薄 井 博	3	6	9
102		尾 田 利 雄	16	3	19
103		加 藤 一 博			0
104		金 谷 博 光	25	8	33
105		熊 谷 益 夫			0
106		小 島 拓 也			0
107		坂 本 英 志			0
108		佐 藤 弘 道		1	1
109		高 橋 愼 吾	17	5	22
110		舟 橋 馨	1		1
111		渡 辺 祐 吉	5	11	16
112	稚内支部	蝦 名 朗 太			0
113		田 村 栄 章	6	2	8
114		松 井 静 夫			0
115	北見支部	伊 東 隆 志			0
116		井 山 等	4	1	5
117		菅 原 雅 之	1		1
118		中 島 茂 幸		1	1
119		南 都 正 弘			0
120		渡 邊 直 喜	1		1

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成 30 年実績		
			1~2月	3月	合計
121	帯広支部	井 上 理		1	1
122		河 合 敏	29	12	41
123		梅 田 勇	20	7	27
124		白 岩 征 之	13	8	21
125		砂 原 政 広	15	1	16
126		谷 本 倍 規	21	7	28
127		竹 川 博 之	8	2	10
128		東 城 敬 貴	12	2	14
129		中 井 宏	18	8	26
130		干 場 愼 也	1		1
131		松 田 孝 志	3		3
132	釧路支部	甲 賀 伸 彦	27	17	44
133		高 津 直 人			0
134		近 藤 康 範	3	13	16
135	苫小牧支部	鈴 木 圭 介	10	15	25
136		猪 股 冬 樹	2		2
137		駒 井 桂 伺	5	4	9
138		佐 藤 俊 生	1		1
139		柴 山 徳 雄	1		1
140		鈴 木 啓 一			0
141		多 田 伸 一			0
142		田 村 耕 一	5	1	6
143		湯 谷 和 彦	12	18	30
144		小 林 史 郎			0

※公表に同意をいただいた会員のみ掲載しています。
※掲載は、随時TKC北海道会事務局にて受け付けています。
※書面添付実践件数は、TKC全国会の選考基準に基づいた件数です。
※実績は法人・個人合算しています。

33の2①
TKC 北海道会

書面添付推進委員会からのお知らせ

2018年TKC北海道会「よしやるぞ!」大作戦が始まっています。

「輝く税理士になるために」
6つの重点運動に取り組みましょう!

1. 「翌月巡回監査率」の向上
2. TKC方式による「書面添付」の実践割合10%超
3. 「TKCモニタリング情報サービス」の実践
4. 「早期経営改善計画策定支援」の実践
5. 「FXシリーズ」による自計化推進
6. 「FX4クラウド」による自計化推進



札幌西支部例会・研修会 報告



3月26日(月)、札幌市西区の「こと到大和屋」において、札幌西支部例会・研修会が開催されました。札幌西支部の例会は、札幌市中心部で開催されることが多いのですが、今回は札幌市西区琴似での開催となりました。

山谷謙太支部長に、琴似での開催理由についてお聞きしたところ、「西支部の真ん中だから」ということでした。久しぶりに例会に参加したという会員も多く、琴似開催の効果があったようです。

山谷支部長によると、「今後も、年1回程度は琴似開催としたい」とのことでした。琴似例会の定着が、支部例会出席率向上につながることを期待したいと思います。

さて、支部例会の報告に移ります。支部例会

は、山谷支部長の司会・進行のもと進んでいきました。札幌西支部の例会は、参加した会員全員が近況報告を行うスタイルとなっています。その中で、各会員が抱えている課題について、改善を図っていくことが期待されています。

今回も、会員が順番に近況報告を行っていましたが、若干固い空気に支配されていました。各会員とも、ややお疲れ気味だったようです。例会参加者が、リラックスして報告できる雰囲気をつくるべく、これから課題として残りました。

次に、支部研修会について報告いたします。今回は、佐藤寿志会員が、自らの事務所運営をケース(題材)として発表されました。その後、参加者はグループに分かれて、ディスカッションを行い、意見をまとめました。最後に、グループごとに意見を発表しました。

具体的に、ディスカッションテーマとされた問題は、以下の3点です。

- ① 佐藤寿志税理士事務所での、「ひと」に関する問題
- ② 佐藤寿志税理士事務所での、「もの」に関する問題
- ③ 佐藤寿志税理士事務所での、「かね」に関する問題

例会・研修会と進むにつれて、だいぶ雰囲気も柔らかくなってきた印象でした。そのため、各グループでのディスカッションは、笑いも交えつつ活発に行われていました。

グループディスカッションが盛り上がったせいか、気が付けば、終了予定時間をやや過ぎていました。あわただしく階下の懇親会会場に移動し、懇親会開催となりました。参加者は、美味しいお酒とお寿司を堪能し、満足げに会場をあとにされました。

今回の支部研修会を通じて、会計事務所の財産は「ひと」であると感じました。

佐藤寿志会員は、職員が給与、時間、待遇に満足する事務所を目指しており、このような事務所像を「超ホワイト宣言!」と表現されていました。いわゆる「ブラック事務所」が少なくない税理士業界にあって、「ブラック事務所」とは正反対の事務所を目指す姿勢を「超ホワイト宣言!」と表現されたのだと思います。

また、掛け声だけではなく、実際に「超ホワイトな」事務所運営を実践されており、大変驚きました。具体的には、事務所の年間休日は122日で、残業は罪とされています。海外旅行が事務所行事とされており、賞与は年4回とのこと。業務時間中に、税理士試験の勉強をすることも許されているそうです。

このように職場環境を整える一方で、人材育成にも力を入れていきたいとのことでした。ただ、人を育てることに関しては、いろいろな問題に直面し、悩まれている印象でした。会計事務所に限らず組織にとって、「ひと」の問題こそが最重要課題であると再認識しました。

最後に、支部会員の学びのために、事務所運営について、細部に至るまで赤裸々に発表して下さった佐藤寿志会員に、深く感謝いたします。ありがとうございました。

【追伸】

次回の札幌西支部例会・研修会・懇親会は、6月28日(木)に開催されます。

この研修会では、事務所経営塾が開催されます。テーマは「関与先拡大と離脱防止、会計指導力の強化」です。小中昌幸会員に塾長となっただき、参加者全員で討議していききたいと思います。

また、懇親会会場を貸し切りとするために、50名以上の参加者が必要となっております。札幌西支部会員におかれましては、是非ともご出席賜りますようお願い申し上げます。

(札幌西支部 中川 雄介)





支部例会・研修会だより

FROM SAPPORO NISHI, SAPPORO HIGASHI, TOMAKOMAI, KUSHIRO, HAKODATE, SORACHI



研修会&例会&懇親会報告

4月4日（水）、札幌市中央区のホテルモントレエーデルホフ札幌にて札幌東支部の研修会、例会および懇親会が開催されました。

研修終了後の受講者は皆興奮冷めやらぬ感じで、会場の雰囲気もとても良かったので、他支部の会員にも参考になればと思い、今回は、研修会にスポット当てて紹介いたします。

今回の研修は、一般社団法人ビームスプリングの小川聖子先生を講師にお招きして、「行きたくなる巡回監査♡」のためのコーチングをご講義いただきました。会員だけでなく、職員さんにも興味深い内容だったため、54名の多数の参加がありました。

実際の臨場感がより伝わると思いますので、受講後に当社の職員に感想を聞いたアンケートをそのまま掲載いたします。

- 冒頭に自分自身の長所を短い時間で10個書き出せ!!というムチャぶりもやってみると自分自身を客観的に見る良い機会でありました。

また、グループでそれぞれが1分間のスピーチでおすすめ的话题を話すというのも急には話題も見つからず難しいものですね。（監査・男性）

- 人見知りの私でも、近くに座った方とのコミュニケーションも取ることができて、話をすることができました。（総務・女性）
- 相手の話をどの位【深く・客観的に・本質的に】聞いているかなどを実際に話をしながら練習したので、とてもためになりました。（監査・男性）
- 初対面の相手とロープレをし、その人の話し方などから良い所をくみ取るのは簡単そうで意外と難しかったです。自分の良い所を見つけ、相手の良い所を自然にほめられるようになれば、お客さんや社内の人とのコミュニケーションが円滑に取れるようになるのではないのでしょうか。（監査・女性）
- 相手の話を聞き、それを要約して相手に伝え



るという練習が非常に勉強になりました。普段何気なく聞いてスルーしている話でも、後になって大事な話に発展したりとかもあります。今後はお客様とお話をする時は、今回の研修で学んだ同調することの大切さを意識して業務にあたっていきたいです。（監査・男性）

- 受身的な事が自分で考えていた以上にマイナスポイントだったのでびっくりしました。相手を尊重しているつもりだったので、認識が違っていたのだと思いました「パートなのでこのような研修は受けなくても…」と思いがちですが、新たな発見があったり、明日からの人間関

係を構築する一助になりそうだと思います。（パート・女性）

- 今まで監査中でも、人の話を聞いているように聞いていないことに気づかされた。人の話を聞いている最中に自分は何を話そうか考えていた。（監査・女性）
- 事務所内での仕事、関与先での仕事、あらゆる仕事においてコミュニケーション能力は業務の中心であり、この能力は対人関係を左右する最も重要なことだと思います。事務所内でも行うべきだと思います。（監査・男性）
- 講師の先生がお美しく見とれてしまった…（税理士・男性→）（札幌東支部 中田 浩貴）





支部例会・研修会だより

FROM SAPPORO NISHI, SAPPORO HIGASHI, TOMAKOMAI, KUSHIRO, HAKODATE, SORACHI



事業承継勉強会 開催中！

札幌東支部では、事業承継の第一人者でもある森富幸会員をお招きして事業承継勉強会を開催しています。

昨年の10月に開催した座談会をキックオフとし、以降、11月、12月、1月、4月と開催してきました。勉強会は第一部を基礎編、第二部を応用編とし、二部構成としています。

第一部では、森会員の著書『事業承継の基礎と実務』（日本評論社）の各章を担当者が発表する形をとっています。その中で、質問項目などをあげて参加者でディスカッションをしています。

第二部では、実務事例の検討を行っています。参加者から事業承継の実例をご報告いただき、皆でフリートークをする形です。最近ニーズの高いM&A案件の相談やさまざまな事業承継関係の実例が報告されています。大変濃い内容で参加されている会員からはとても好評です。

事業承継はTKC全国会の重点運動方針にもなっています。また、今年の4月に「特例事業承継税制」が新設されました。中小企業支援委員会でも、全面的に取り組んでいくところです。事業承継はこれからの税理士業務において避けて通れない問題です。この勉強会を契機に今後とも強力に推進していきたいと考えています。

この勉強会の最終回は、6月14日（木）の14時からです。場所はTKCセンター会議室です。まだ、間に合いますので是非ご参加ください！

（札幌東支部 藤本 康男）



函館支部例会報告

2月6日（火）、16時よりフォーポイントバイシェラトン函館においてTKC北海道会函館支部例会および新年懇親会が開催されました。この日は、同会場において13時半より平成30年度税制改正研修会（DVD）も行われており、繁忙期の最中ではありましたが、研修会から参加された会員におかれましては、この日はTKC一色の1日となったことでしょう。

さて、例会につきましては報告連絡等もスムーズに進み、金融機関との交流会開催に向けた話し合いなども行われ、最後に残るは恒例の近況報告です。この時点で例会終了予定時刻まで50分ほどありましたので、進行役の私としては少し焦りも感じましたが、それも取り越し苦労に終わりました。テーマを設けず各会員にマイクを手渡し、フリートークをしていただくこのコー

ナーは、いろんな思いがけない情報が飛び交うので、あっという間に時間が過ぎて、予定通りの17時40分に例会を終了することができました。

18時からは野呂豊総務委員長の司会により新年懇親会がスタートしました。金融機関や提携企業をお迎えして、総勢30名にて開かれた宴は終始和やかなムードで進み、それぞれが親睦を深めておられました。

宴の途中に蛭子井眞市副支部長の発案で、ごあいさつや乾杯のご発声をお願いできなかったご来賓の方にも、何か話していただく場を設けようということになりまして、檀上で1分間スピーチをしていただきました。ここでは副支部長らしいとんちの効いた仕切りで会場を沸かせ、大いに盛り上がりました。

（函館支部 中村 博信）





支部例会・研修会だより

FROM SAPPORO NISHI, SAPPORO HIGASHI, TOMAKOMAI, KUSHIRO, HAKODATE, SORACHI



北洋銀行と函館支部との 情報交換会が開催されました

4月18日（水）、フォーポイントバイシェラトン函館にて、北洋銀行とTKC北海道会函館支部との情報交換会が開催されました。北洋銀行は道南地区の8つの支店から、行員から支店長まで15名の参加、函館支部は会員職員併せて14名の参加でした。

情報交換会の内容は、北洋銀行からは、函館中央支店の竹本光身副支店長より、事業性評価の取組みについてと題し、事業性評価のプロセス、経営課題共有のためのディスカッション資料、クロスSWOT分析など事例を交えて説明していただきました。続いて函館支部からは、中村博信副支部長から北洋銀行より要望があった税制改正について、蛭子井眞市副支部長よりモニタリング情報サービスや記帳適時性証明書な

どTKCシステムについて説明がありました。

その後、懇親会があり、参加者は各々名刺交換を行うなど親睦を深めました。宴の中程では参加者全員による1分間スピーチが行われ、蛭子井眞市副支部長の名司会により大いに盛り上がり、情報交換会は盛況のうちに終了いたしました。

（函館支部 長田 栄吾）



研修会と支部例会開催

関与先が待望するサービス提供

～既存顧客の満足が新規獲得につながる～

4月18日（水）岩見沢平安閣において、研修会および支部例会を開催しました。

研修会では、TKC北海道会から中川一俊書面添付推進委員長から書面添付の理念および趣旨について、TKC飯塚毅初代会長の肉声に触れながら解説を受けました。

資料は、「初めての書面添付研修」（TKC全



国会）および中川会員オリジナルの「関与先が待望するサービスの作り方」など豊富でした。

実務面では、①自計化を前提とした巡回監査、②TKC方式の自計化推進、③巡回監査体制から書面添付実践へと、中川会員の熱意が伝わりました。（会員、職員参加）

書面添付連続「全国第1位」を目指そう！

～重点運動方針を再確認～

研修会に引き続き支部例会を開催して、次回例会までの活動方針を確認しました。新入会員2名（平成29年11月加入・武石和昌会員、本年3月加入・飯田枢会員）を含め、15会員中11名の出席でした。

最初に、山田和訓支部長から、①1月19日

（金）に開催されたTKC全国会理事会報告（書面添付全国第1位＝前年比の上位＝支部表彰受賞など）、②北海道会理事会報告、③支部活動報告がありました。続いて各委員会報告等のあと、今後の活動について協議をしました。さらに、①次回例会日、②企業防衛研修・レク・懇親会、③さらには支部総会・研修会の日程等を決めました。

「よしやるぞ！」大作戦にエントリ、北海道会調査票の提出、リスマネアンケート参加なども確認しました。支部総会は7月26日（木）開催予定です。

（空知支部 谷 勳）





税理士 本間 貴久 会員 札幌東支部

ゆりかごから墓場まで

経緯

父親が転勤族であったため札幌市で生まれ⇒旭川市春光町⇒池田町⇒札幌市と転々とし、父が転勤族を辞め札幌で税理士事務所を開業。札幌で高校生活を楽しんでしまい、さらに羽を伸ばしたく東京の大学へ進学、小学1年生から続いていた剣道を大学でも4年間続ける。

大学生3年の時に父から話をされるまで、就職を考えていて「大同生命に入れてもらおうかな」とか考えていました。当時の体育会系なら大学には授業ではなく部活に行くのが当たり前で、試験勉強など検討の余地もなく大学院生生活に突入。時代はバブルが陰りを見せてきた頃でしたが、まだまだ景気が良く、お金がなく時代

から取り残された感があったため税理士事務所（ICS）で働きながら修士論文を書いていた。

東京での華やかな生活を夢見ていたのですが、父が病気になり28歳で札幌に戻り、父の事務所に入所することになる。父は昭和51年に開業し、当初からTKCに入会していたが、私はどうにもTKCの活動が理解できなかったこともあり、税理士登録後3年間は会員登録をしなかった。

事務所の理念を教えてください。

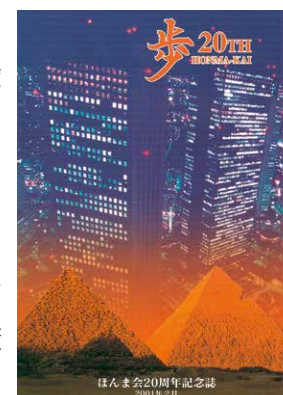
「ゆりかごから墓場まで」のサポートをしたい。「人」の人生って会社だけじゃないから、事業を辞めたとしても、その後もお付き合いをしたいと思っている。会社が儲かればいい訳じゃなく、死んだ時にいい人生だったなって思っ



い。だから、「人の死」というところまでお付き合いをしたいと考えている。

目指すはなんでもかんでも相談にのれる町医者になって、応えてあげたいという気持ちがある。一生懸命やっている会社が好きなので、会社のお医者さんとなり、風邪を引いたらお薬を出したり、外科的な手術もしたり、ときには嫌なことも言わないといけないけど、当たり前のことを当たり前に行う事務所を目指している。

父は、お客さまとは「牧歌的な付き合いをしたい」とよく話していました。顔が見える、お金だけで繋がっていない人間対人間の付き合いをしたい。そんな父の性格もあり、お客様同士の親睦交流会「ほんま会」をお客様が発足してくれた。昭和56年からスタートして、今でも新年会やゴルフ会、ビール会、道内旅行など続いている。



TKCでの活動を教えてください。

札幌東支部の総務委員から始まり、NMS委員長、総務委員長、副支部長、企業防衛委員長…といろいろとやってきた。辛かったのは、私の



前のシステム委員長だったT先生にだまされ、北海道会システム委員長で電子申告の推進をさせられたこと、当時研修所長だったU先生にだまされ、中級（現：巡回監査士補）の所得税の問題集と試験問題を3年間作らされたことでしょうか。

システム委員長になったのもシステムが得意なわけではなく、T先生に「もうやることがないので忙しくないから」と言われて受けたのです。電子申告の普及は、今と違って税務署・国税局で詳しく理解している方が少なく、情報の収集が難しくTKC会員の理解もないなかで、全国会目標を達成するのに必死になってやっていた。ただ、システム委員会だけではなくみんなが協力してくれたので、目標を達成した時は本当に嬉しかったですね。

職員研修小委員会は、一人で問題集を作り、一人で試験問題を作るという全く考えていなかった仕事をさせられました。U先生は、「年に何回か東京で涼んでおいで」とゴルフ場で話され、断った次の日に「締め切り今日までだから受けてくれ」でした。

—そんなに色々とやられて、大変じゃないですか？

組織作りを若い人たちがやっていかないと、会が成り立たない。今まで、次の世代のためにと



やってこられた方々と同じように、TKCが脈々と続くために、北海道会全体でやっていかないと。会務は、同じ方向性を持った会員と共に、楽しく活動することが大切。やりがいがないとね。

趣味はなんですか？

仕事と言いたいのですが、仕事は趣味にはなっていない。

ゴルフがやはり趣味でしょうか。ゴルフ歴は長く、高校生でゴルフクラブを初めて握って、大学生の時にラウンドした時のわくわくした気持ちが今も続いています。ゴルフをプレイすることも好きですが、仲間と仕事の話をしたり会務の話をしたり時間を共有することが楽しいのかもしれない。年に30回くらいプレーをしますが、自分から誘うことはほぼなく、誘われたら断れない人間です。その他の趣味はこれといってないのですが、家でボーっとしたり、疲れてるから寝てようという発想がなく、時間がもったいないと思うから、愛妻と出かけていることが多いです。

TKC会員へのメッセージ

入会しないとTKCの良さには気づきません。入会しても会員同士の関わり合いがなければTKCの良さには気づきません。関わり合いがあっても、一部の会員だけとの関わり合いならTKCの良さには気づきません。

入会してみると、自分の意に反してやらされることもありますし、自分の意見を否定されることもありました。もしTKCに入会していなかった

取材を終えて

事務所には地域の方が良く来るそうです。また、お客様が離れていくこともほほえないそうです。また、本間会員のありとあらゆる人生の節目で何度も名前のあがっていたH会員。親子2代にわたっていろいろと影響を受けていたそうです。人との繋がりを大事にされている事務所ならではの強みを見せていただきました。ご協力ありがとうございました。

(広報委員 李 香純)

ら、自分がどの方向に進めば良いのかを自分で考え、自分で決めて走り続けなければなりません。

TKCブランドという言葉を使う会員がいます。TKCに入会したらブランド

があるのでしょうか、システムを利用したらブランドがあるのでしょうか、スピーディーで正確な情報を利用できることにブランドがあるのでしょうか。TKCのブランドは、血縁的集団から生まれてきていると思います。

悩んだときには相談に乗ってくれるし、色んなことを包み隠さずに教えてくれて、横道に逸れると叱ってくれる、上もなければ下もない。そんな関係だから、知恵を絞りだし、貴重な時間を費やし会員のために、そして自分のために活動している集団であることがTKCブランドだと思います。セミナーだけでは伝えられない、泥臭い部分をもっと知ってほしいし、そんな組織になってほしいので、自分で飛び込んで来てほしい。

思うだけ、考えるだけなら誰でもできる。行動することが大事だと思う。自利利他とは何かを今一度考えてみてほしい。

心に残ったお言葉

「ひとえに、父が周りから好かれていた。築いてくれた人間関係をそのまま引き継いでみんなが可愛がってくれてると感じる」という言葉がとても私の心に残りました。



eひと・eはなし



旭川に帰ってきて



旭川支部

多田 陽平
Yohei Tada

皆様こんにちは。

2017年8月より北海道旭川市へ帰郷し、株式会社多田総合会計事務所にて所長として勤務しています。入社当時から、年上の従業員にびくびくしつつも、所長がびびってはいけな言いかせながら、お仕事をさせていただいています。

現在は職場にもなじめた気がしていて、従業員とも気さくに飲みに行ける仲間になりました。写真は私の自宅でタコ焼きパーティをしたときに撮ったものです。みんなで作ったタコ焼きは格別の美味でした。2枚目の写真は旭川で有名な焼き鳥屋「ぎんねこ」の新子です。日本酒とビールの相性は抜群です。

まだまだ皆様にお見せできる状態ではありませんが、事務所見学会ができるような立派な事務所をめざし、日々奮闘してまいります！旭川に来る際は、ぜひお声かけください。



スープカレーは本懐、そこに萌えんとは、君

第10回 檸檬。かけますか？いいですか？



確定申告期が過ぎて、札幌西支部の例会は琴似で行われました。

琴似でスープカレー店といえば、スープカレーの伝道師と呼ばれる方のいらっしゃるJR琴似駅近くのR、少し歩いて山の手まで行けばgopのアナグラもあります。そして、地下鉄琴似駅といえば…連載第1回で紹介した老舗の花車は残念ながら閉店しましたが、

「SAKURA BROWN」。

「毎日食べられる」をテーマにした、体に優しいカレー。そのスープは、鶏を感じる優しい味、一口飲んで「とりい！」と顔がにやけます。でも、それだけではありません。優しくスパイスが効いています。

これだけ鶏と書いたら、おすすめもチキンやチキン野菜だと思うでしょ？いや、もっとすごいメニューがあるんです。「琴似ZANGIと長芋野菜カレー」。

優しいチキンのスープに、にんにくが思いっきりきいたザンギ！しかも、一つ一つが大きくて、さくさくで、ジューシー。ライスオンで提供され、そのまま食べてもスープに絡めても最高。長芋の歯ごたえもよく、癖になること間違いなしです！

もちろん、他にもたくさんメニューはあります。ザンギ以外で個人的なおすすめはマンスリーメニューや時々出てくる限定メニュー。しかもランチはコストパフォーマンス良し！ザンギを我慢してでも「食べてよかった！」と思える力作です。

魚貝の限定メニューが出ることもあり、ここの鶏のスープとすごく合うんですよ！「牡蠣といえば厚岸」と思っていた自分に、「仙鳳趾」の牡蠣の美味しさを教えてくれたのもここのカレーでした。

ん〜！”#\$%&’！（おいしいって言っている）

（札幌西支部 前嶋 章宏）



琴似ZANGIと長芋野菜カレー5番、トッピングでニラ



入荷時限定、牡蠣カレー5番、トッピングで野菜



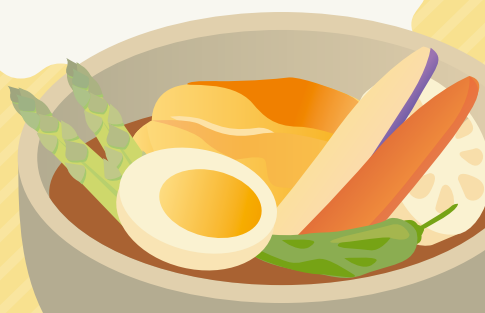
外観

今回のカレー

SAKURA BROWN / 琴似

<http://www.sakurabrown.com>

https://twitter.com/sakura_brown



コラム・棚おろし評 68

27年後は25%減の400万人に

—北海道の推計人口が発表された—

わが国の「将来人口推計」について、この3月末に厚労省の国立社会保障・人口問題研究所が発表したことはご承知のとおりであるが、これは全国の地域別の将来の推計人口だ。

今から27年後の2045年の人口推計で、その基準となるのは2015年実施された国勢調査の計数である。それによると2045年には全国の推計人口は1億600万人となり実に現在より2000万人以上の減少になる。東京都のみが増えるが他の道府県は全て減少だ。特に秋田県は41.2%。青森県は37.0%の減少率だ。

わが北海道についてはどうか。27年後の2045年には25.0%減の400万人になるとしている。北海道全体で138万人の減少だ。年々減少している北海道ではあるがこの推計値には改めてビックリする。道内には現在179市町村があるが、そのうち85市町村が50%以上減少するとある。

市町村ごとの数字が出ているが、市制をしいているところを見ると歌志内市は現在3500人が僅か813人に。夕張市は8800人が2253人となるとある。夕張は採炭地として栄えた最盛期の頃の50分の1になってしまう。

札幌市は極端に減少はしないが195万人から180万人になる。その頃は全道では400万人だから札幌周辺を含めると約半数がここにいることになる。今まで以上に札幌集中になりそうだ。

今回の資料には高齢者の全人口に占める割合もあり、65歳以上の高齢化率は全国では36.8%、北海道は42.8%だ。

2045年時の推計であるが一口に27年後と言うと一般には遠い先の事の話かと思われるがそうだろうか、長いか短いかの感じ方には年齢や立場によって個人差はあるが私は短いと感じる。過去に27年間をさかのぼってみると、平成3年1991年だ。年号が変わって間もなくで平成元年には消費税が導入されていた。その当時の記憶はまだ覚えているし、またバブル景気が終焉をむかえた頃だ。月日の経つのは早い。私にとってはつい最近のこと

と思うのだ。

ただこれから27年後には私がこの世に存在していないことは確実だ。

将来の話としてJR新幹線の札幌までの開通がある。予定は2030年だがその頃の道内の人口数はどうなっているのか、人口分布はどうなっているのか。新幹線は札幌・東京間を一日何往復しているのか。今ある在来線はいかほど残っているのだろうか。以外にも訪日外国人で溢れかえっているかも知れない。

ところでわが業界はどうなるであろうか札幌とその周辺の江別・北広・石狩などを含めると今の人口は約219万人で道内に占める人口の割合は40.1%だ。税理士数は全体の68.6%がここで営業している。

2045年には道内の推計人口が400万人となると、そのうち実に50%にあたる197万人が札幌とその周辺にいることになる。

そうなった時。これは予想の数字だが人口比で計算すると税理士数は全道の約85%がこの地に集中することになる。産業構造の変化や、IT・AIの急速な進化もあり果たして如何になりましょうか。

もっともその時まで「税理士」と言う職業があるかどうか分からないが。

人口減少は高齢化社会となり社会保障制度はどうなるのか。移民や外国人の稼働に頼ることになりそうだ。急務な対策は誰もが言う少子化問題であろう。これは早くから官民で取り組んでいる問題である。もっともっと関心を持ちたいものだ。

最近の情報では（日経新聞4月6日付）ドイツでベビーブームに沸いていると言う。2016年の出生数は対前年7%増、最近5年で2割増したとある。国情の違いもありわが国に参考になるかどうかは分からないが。

将来の推計人口数をつい興味本位に見ていた自分がいるのを反省している。

小中 圭三

大相撲は好きですか

札幌西支部
近藤 勝美
Katsumi Kondo



大相撲は好きですか？昨今、様々な出来事で騒がしいですが…。

私の祖父母は明治生まれで、飽くことなく、毎回、テレビにかぶりつきで観戦していました。小柄な力士が大柄力士に果敢に挑み、技を駆使し巧みな勇姿を観ることが好きで、熱心に声援していました。北海道出身力士には、特別な思いで応援していたようです。

また、私の父も大の相撲好き。口には出しませんが、野球はジャイアンツが絶対的に好きなように、お気に入り力士がいます。

私が相撲に強く興味を持ったのは留学時です。ホストファミリーが「千代の富士」の大ファンでした。彼らは「千代の富士」を「ウルフ」というニックネームで呼んでいました。当時は、日本の力士にニックネームをつけて、外国の方にも分かりやすい名前で相撲番組が流れていました。私は、海外で相撲談義をするなんて、不思議で滑稽な感覚を今でも覚えています。

今から20年ほど前、「ウルフ」の引退のきっかけとなった2代目「貴乃花」やその兄3代目「若乃花」のブームも去ったころ、チャレンジで相撲観戦チケットの予約をしました。3月大阪場所の榊席をゲット。が、祖母が体調を崩し、観戦に行けず残念でした。その時は、簡単にチケットが入手でき

るのだと思っていました。が、今は一苦勞。

今年、5月場所の観戦のため、日本相撲協会公式サイト・チケット大相撲へダイヤルしました。が、全く繋がらず、そのうちチケットがみるみるうちにソールドアウト！「稀勢の里」人気を実感。

ここで方向転換、チケットぴあやコンビニ・チケット窓口へ電話。やはり繋がらない。ようやく40分ほど経ったころ繋がりました。が、自動音声予約で榊席Pコード番号プッシュ中に、対応時間オーバー…。

次にネットが繋がり、予約可能席を見ると、榊席はもうない（汗）。回線が何度も途切れた経緯から「回線、切れるなー!!!」と祈りつつ、椅子席をゲット。ほっ。両親揃って大相撲の観戦ができそうです^^ 祖父母もきっとついて来ているでしょう。親孝行、親孝行。

今年8月、札幌で夏巡業があります。以前、友人との食事会后、すすきの・ニッカ前交差点で、巡業に来ていたお相撲さんに遭遇しました。目の前にした力士は、本当に大きく、優しい笑顔で応じてくれ、一緒に写真を撮った思い出があります。またこの夏、そんな光景が見られるかもしれません。

帰ってきた

けんたの業務日誌



第6回

札幌西支部 山谷 謙太

3月26日（月）佐藤寿志会員によるケーススタディ研修が行われました。佐藤会員は故澤田忠志会員の事務所出身であり、試験勉強や処遇の面で大変恵まれていたようでした。

そのご恩を次の世代にもということで、自身の事務所でも勤務中の受験勉強を認めていたり、海外旅行に行っているとのことでした。さらに年間休日が122日。残業をしない「超ホワイト宣言！」をしており、時代を先取りした経営をしていることを発表してくれました。

お客様の黒字率も高く、素晴らしいケース発表でした。佐藤会員ありがとうございました。

4月吉日、株式会社TKC飯塚真玄名誉会長よりTKC株式200株受贈のお礼の手紙が届きました。その書面に「今回贈与した理由は、株式会社TKCの存続と発展を祈念するため。そのためには、会員事務所の発展が必要である。どのような事務所が発展するかと考えると、『税理士法33条の2が定める書面添付を実践する事務所』となるはずだと確信している。

書面添付を実践する事務所が増えれば増えるほど、会計事務所業界の社会的権威は高まり、社会的尊敬を集め、立派な業界として繁栄し、その結果TKCの存続可能性も高まる。

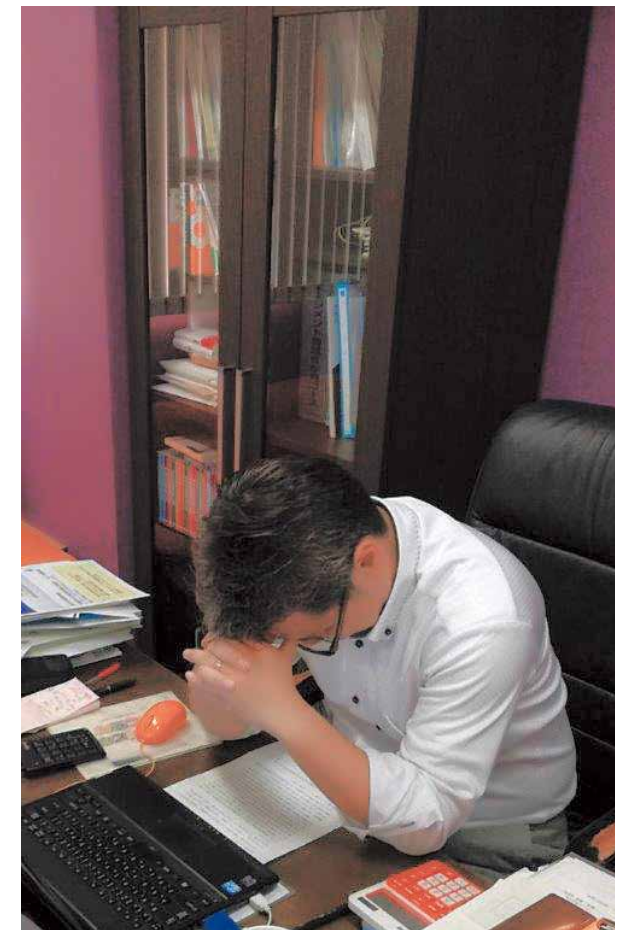
その根拠は、書面添付制度が中小企業の決算書の信頼性を間接的ではあるが保証する唯一の法的根拠をもったものであるから」という

ことでしたので、ご紹介まで。

書面添付に取り組んでない会員の先生は、是非取り組むことをお勧めします。

200株×3,990円（平成30年4月17日現在の株価）＝798,000円也。

追伸：写真は、伊達ハーフマラソンにて完走果たせず憔悴しながら仕事している山谷です。





新入会員の紹介 NEW MEMBER

ほし か だい すけ
星加 大介 (札幌東)
平成30年2月28日入会
昭和49年5月2日生まれ

事務所住所
〒004-0052
札幌市厚別区厚別中央2条2丁目9番17 103号
星加大介税理士事務所
電話(011)600-2685

プロフィール
●出身地/北見市
●前職/大同生命
●趣味特技/子供と遊ぶこと
●夢・ひとこと/関与先200件、全件黒字!



じん の しょう ご
甚野 章吾 (札幌西)
平成30年3月1日入会
昭和43年7月19日生まれ

事務所住所
〒060-0001
札幌市中央区北1条西7丁目3番地
北斗税理士法人
電話(011)272-5422 FAX(011)272-5423

プロフィール
●出身地/埼玉県さいたま市
●前職/有限責任あずさ監査法人
●趣味特技/ゴルフ
●夢・ひとこと/TKC理念をよく理解して実践できるよう努力します。よろしくお願いします。



かん だ しょう ご
神田 将吾 (旭川)
平成30年3月5日入会
昭和57年9月21日生まれ

事務所住所
〒095-0001
士別市東1条北4丁目2番
税理士法人神田税理士事務所
電話(0165)22-3300 FAX(0165)23-3603

プロフィール
●出身地/士別市
●趣味特技/食べ歩き
●夢・ひとこと/地域に根差しお客様との会話を大切に、お客様に信頼していただける事務所でありたいです。



いい だ かなめ
飯田 枢 (空知)
平成30年3月23日入会
昭和33年2月12日生まれ

事務所住所
〒068-0835
岩見沢市緑が丘5丁目143番地34
飯田枢税理士事務所
電話(0126)32-1200 FAX(0126)32-1201

プロフィール
●出身地/美瑛市
●前職/薬剤師
●趣味特技/ゴルフ(下手)
●夢・ひとこと/夢は息子に事務所を譲ること。

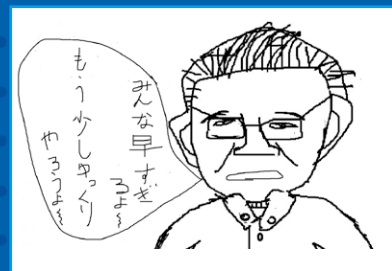


第14回目の今回は、
北海道SCGサービスセンター
センター長秘書の
佐々木亜沙美さんです。



出身	北海道岩見沢市
血液型	B型
星座	水瓶座
趣味	愛犬と散歩(毎日メロメロです) ユーハイム・ねんりん家を超えるバウムクーヘン探し
愛読書	自己探求、視力回復トレーニング
好きな男性のタイプ	仕事のオンオフ、メリハリのある優しいトトロのような...
どんな人と言われる?	優しい...細かい・厳しい(?)
失敗談	たくさんあって書ききれません...失敗を繰り返さないように日々成長!が目標です!!
会員へのメッセージ	SCG・FX4クラウド・ネットワーク担当と同じ3階フロアにあります。関与先様へのシステム導入提案やPC・プリンタ購入のご相談など、会員先生・職員の皆様からのお電話の取次ぎをさせていただきます。ご連絡をお待ちしております! 「よしやるぞ」大作戦にはエントリーいただけましたでしょうか?研修会のご招待など特典もございますので、是非ご活用ください(^^) NEW 「TKCシステムまいサポート」はすでにご利用いただけましたでしょうか?!
センター長の苦手なところ	どうしても1つ挙げるなら...喫煙所から戻って来られたときでしょうか(´_`) ほんの30秒です。すぐにいつもの爽やかな香り(?)に戻ります。

早いよ・遅いよ



原作: 戸井正人
作画: 熊谷巨泰

★急募 漫画家求む! 広報委員会

取り調べを終えて

今回はセンター長秘書の佐々木さんに登場してもらいました。北海道センターへ電話すると結構な頻度で佐々木さんが対応されているので、お話しされたことがある方は多いと思います。「センター長の苦手なところ」は無理を言って絞り出していたが、掲載にあたっては、寛大な前田センター長から快くOKを貰いましたので、そのまま載せています。前田さん、佐々木さんどうもありがとうございました! (みやした)

編集後記 editor's note

4月に大和部会の研修旅行で北九州方面へ行き、天気にも恵まれ、初夏のような暖かさのなか、研修・観光を楽しむことができました。来年は金沢案、沖縄案等あるようなので今から楽しみです。

さて、前回の『かいほう』から表紙にTKC北海道会のホームページのQRコードを付けています。皆さん、ご覧になっていただけましたでしょうか。TKC全国会事務局からはホームページのアクセス数が大幅に増加したという嬉しい連絡を受けています。ありがとうございます。

ちなみに事務所通信の表紙にも事務所ホームページのQRコードを付けられるようになっているのをご存知ですか。アクセス数の増加に繋がるならということで、早速、私の事務所ではQRコードを付けてみました。皆さんも一度ご検討されてはいかがでしょうか。

(広報委員長 宮下 直樹)